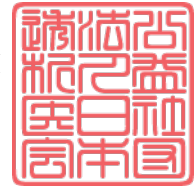


透医第 26014 号
平成 26 年 3 月 25 日

会 員 各 位

公益社団法人日本透析医会
会 長 山 崎 親 雄
グランドデザイン作成検討委員会
担当理事 山 川 智 之



透析医療の自主機能評価指標の公開についてのお願い

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

日本の透析医療は世界で最も優れた治療成績を誇ってきましたが、引き続き医療費削減政策や、透析患者の高齢化や合併症などによる ADL 悪化など、昨今の透析医療を取り巻く環境は大きく変わり、透析医療の質が脅かされる懸念が高まっています。また、患者の権利意識の高まりや、医療情報の氾濫などにより、客観的な医療の診療内容や質の評価の公開が求められる社会情勢となり、医療の広い分野で診療内容の公開が進み、医療の質の指標作りが始まっています。

このような状況も鑑み、今後の日本の透析医療のグランドデザインの作成を検討する中で、自律的に自らの診療内容や医療の質の評価を公開することは、社会の要請に応える意味でも、また診療報酬削減圧力に対し、我々の自律的な姿勢をアピールする意味でも、また今後 TPP などの影響で参入が危惧される営利的企業との差別化、という意味でも必要な方向性であると考えます。

日本透析医会会員および日本透析医学会の先生方の意見も参考にさせて頂き、別表の通り自主機能評価指標の項目を選定しました。施設が自主的に公開することが前提で、内容については自己申告、かつ、項目単位で公開するかしないかは完全に任意とします。また、日本透析医会の会員施設であるかどうかは問いません。公開方法の詳細については、別記のとおりとさせていただきます。

趣旨をご理解の上、ご協力頂ければ幸いです。

謹白

自主機能評価指標の公開方法

- 公開項目は別表の通りとし、公開の際には、「日本透析医会の自主機能評価指標に基づく」と付記をお願いします。
- それぞれの項目について公表するかどうかは任意とします。
- 公開項目以外の項目を公表する場合は、日本透析医会の自主機能評価指標でないことがわかるように区別して公開してください。
- いつの時点でのデータなのか明記ください。項目毎に異なる場合はそれも明記ください。
- 公開した場合は、その時点で日本透析医会に公開した旨を E-mail にてお知らせください。
- メールの題名は「自主機能評価指標公開について」とし、
 - ・ 施設名
 - ・ 公開データの責任者
 - ・ 連絡先（E-mail、電話番号、FAX 番号）
 - ・ 公開 URL アドレスをご記載ください。
- 公開内容については、日本透析医会から問い合わせ、確認等をする場合があります。
- 明らかに虚偽の内容であった場合は、その内容について日本透析医会ホームページに告知する場合があります。
- この指標に基づく公開は日本透析医会会員施設かどうかは問いませんが、非会員施設であっても公開する場合は、日本透析医会にご連絡ください。
- 不明な点があれば、日本透析医会事務局に E-mail でお問い合わせください。

日本透析医会 E-mail アドレス： info@touseki-ikai.or.jp

自主機能評価指標(項目:案)

※ 様式を参考に、各自で作成してください。

評価指標項目	
I. 施設の状況	
1. 施設の設備	
① 施設の種別	病院・有床診療所・無床診療所
② (有床の場合)病床数	〇〇床
③ ペーシェントステーション台数(透析ベッド数)	〇〇台
2. 施設の機能	
① 準夜透析の可否(21時以降終了)	可・一部曜日可・不可
② (可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間)	〇〇時
③ 早朝透析の可否(8時以前開始)	可・不可
④ (可の場合)透析の開始時間	〇〇時
⑤ 長時間透析の可否(5時間以上)	可・不可
⑥ オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析以上)	可・不可
⑦ 在宅血液透析の可否	可・不可
⑧ オフラインHDFの可否	可・不可
⑨ オンラインHDFの可否	可・不可
⑩ CAPDの可否	可・不可
⑪ シャント手術の可否	可・不可
⑫ PTAの可否	可・不可
⑬ 障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である・ではない
3. 医療スタッフの状況	
① 透析に関わる医師数	常勤医師:〇〇人 非常勤医師:〇〇人
② 透析医学会会員の医師数	〇〇人
③ 透析専門医の人数	〇〇人
④ 透析指導医の人数	〇〇人
⑤ 透析技術認定士の人数	〇〇人
⑥ 透析看護認定看護師の人数	〇〇人
⑦ 透析療法指導看護師の人数	〇〇人
⑧ 血液浄化専門臨床工学技士の人数	〇〇人
⑨ 管理栄養士の有無	いる(常勤・非常勤)・いない
4. 組織体制の状況	
① 医療安全委員会の有無(災害、感染対策を含む)	ある・ない
② 事故報告体制の有無	ある・ない
II. 患者の状況	
① 外来HD患者数	〇〇人
② 外来PD患者数	〇〇人
III. 治療指標(外来HD患者対象)	
① 腎性貧血管理(Hb 10.0g/dl以上の比率)	〇〇%
② P管理(P 6.0mg/dl以下の比率)	〇〇%
③ PTH管理(iPTH 240pg/ml以下、あるいはwhole PTH150pg/ml以下の比率)	〇〇%
④ 透析時間(4時間以上の患者の比率)	〇〇%
⑤ 透析時間(5時間以上の患者の比率)	〇〇%
⑥ 透析量(Kt/V 1.2以上の比率)	〇〇%